

アルビオンに住みたい

プロフィール



名前: イマイ
性別: 男性
誕生日: 1992年5月20日
血液型: O型
趣味:
・アート・現代アートが大好きです。
・音楽・作詞・作曲・ギター弾き
・音楽・ロックンロールが好きです

100の質問を見る

カテゴリーアーカイブ

制作日記 (18)

企画 (4)

芸術 (5)

個展・美術館レビュー (12)

アルバムレビュー (5)

曲紹介 (3)

映画レビュー (1)

ライブレポート (2)

本 (2)

考察 (1)

論文 (5)

このブログに関するお知らせ (7)

自己紹介 (2)

月別アーカイブ

2009年10月 (10)

2009年09月 (5)

2009年08月 (13)

2009年07月 (10)

2009年06月 (6)

2009年05月 (3)

2009年04月 (7)

2009年03月 (8)

2009年02月 (9)



リンク集

電解事変

morphine addiction

ほるみん！

～エスカの気ままにオタクBLOG～

koenga

二番煎じ

«Frank Sugar Blanket Good Bye | MAIN | 最新世界のアーティストファイル100 WORLD PR ARTISTS NOW»

毛皮のマリーズ ジャーニー

March 10 [Tue], 2009, 20:55



↑ 毛皮のマリーズのボーカル、志摩遼平

今回はそこそこ有名なインディーズ
(とはいえ昨年終わりに自身のレーベルを設立)のバンド、
毛皮のマリーズの曲、「ジャーニー」をレビューします。

なんか、曲レビュー久しぶりっすね。

毛皮のマリーズ、とんでもないバンドです。

ボーカル、志摩遼平(以下、志摩)が独裁下によるバンドなのですが、
この、志摩がブツ飛んでる。

まず、「問題の起きないライブが出来たら即、解散」とか言いだす。

で、ライブで初っぱなから(ってか1曲もやらないうちに)、
「ギター弾かずしてギタリストを確立しろ！」
と言い、観客席に降りてメンバーを観察。

ギタリスト、(以、下越川)はその場でギターをへし折り、
号泣。(そりゃそーだ。)

ドラマーはドラムスを倒しバラバラに

ベースはやみくもに弾きまくる

で、ギタリスト楽屋に引きこもる

それをまたステージに戻す志摩。鬼だ。

そんな、ブツ飛びまくってるパンクロックバンドです。

しかもThe StoogesやNew York Dollsの影響受けまくりのサウンド。

もー、こーゆーの大好き物。笑

さて、曲についてですが、1stアルバム後のツアーが終わった頃、
毛皮のマリーズはもう解散寸前のボロボロ状態。

<体の冷え>でお悩みの方

血行を良くして、肩・首すじのこりや手足のしびれ・
冷えなどに、医薬品

www.dhc.co.jp

全国バイク買取専門(バイク王)

全国無料出張買取・高額査定、まずは、無料・即行
のオンライン査定を。

www.8190.co.jp

最新記事

ライブ乱入告知

アトリエにて自由制作 part 3

「私の尊敬する、7つのアーティスト、グルー
プの考察」発表 Part 6

アトリエにて自由制作 part 2

「私の尊敬する、7つのアーティスト、グルー
プの考察」発表 Part 5

アトリエにて自由制作 part 1

「私の尊敬する、7つのアーティスト、グルー
プの考察」発表 Part 4

「私の尊敬する、7つのアーティスト、グルー
プの考察」発表 Part 3

「私の尊敬する、7つのアーティスト、グルー
プの考察」発表 Part 2

「私の尊敬する、7つのアーティスト、グルー
プの考察」発表 Part 1

最新コメント

イヅミ

ライブ乱入告知 (2009年10月24日)

ぼらん

ライブ乱入告知 (2009年10月24日)

イマイ

アトリエにて自由制作 part 3 (2009年10
月24日)

イヅミ

アトリエにて自由制作 part 3 (2009年10
月24日)

ぼらん

アトリエにて自由制作 part 3 (2009年10
月22日)

マーク

論文制作 vol.2 (2009年09月23日)

の

N・A・R・U・I 祭 club TOP'S (2009年09
月05日)

イマイ

総合芸術部/夏の活動 + α 企画/現代
アート直面ツアー (2009年08月17日)

イマイ

自画像/油彩/F12号キャンパス Part 1
(2009年08月14日)

ほなみ

総合芸術部/夏の活動 + α 企画/現代
アート直面ツアー (2009年08月14日)

QRコード



更新お知らせ

このブログが更新されたら、メールでお知らせ！

✉ メールを受け取る

メールフォーム

タイトル

内容

送信確認

リセット



もう、2nd出して解散しようと。
「1stがデビューで2ndがラストアルバム、美しい作品になるだろう」と考えていたようです。

そんな中、毛皮のマリーズ解散後のための曲を書いていた志摩の家に、越川がギターのネックがはみ出たリュックサックをしょって訪ねてきました。

志摩「どっか行くの？」

越川「自分探しの旅に。」

志摩「行ってこいよ。旅って英語でなんて言ったっけ。」

越川「ジャーニーじゃない？」

その時作っていたのがこのジャーニー。
その後きちんと話し合い、毛皮のマリーズは続行に。
では、そろそろ、歌詞を載せます。

Keep on 不安定 さらば安定

なにはなくとも、な？ あとアレさえあればいいよ

Keep on バーニング さようなら友よ

アホじゃ無理かもな ではグッバイ・ソー・ロング、バイビ

俺一人立ち向かう 世界はスーパー New
誰一人歯向かうヤツ 生還不可能 No No

あとは君の愛さえあれば
あとは君の愛さえあれば

I NEVER ネバネバネバ ギブアップ

Keep On 空 さらばボンノウ

なにはなくとも、な？ あとアレさえあれば R・O・C・K

She's ソー・クレバー I wanna be her

頬にキス・キス
な？ あとディッグにもキスを サンキュー

俺一人立ち向かう 世界はスーパー New
誰一人歯向かうヤツ 生還不可能 No No

あとは君の愛さえあれば
あとは君の愛さえあれば

I NEVER ネバネバネバ ギブアップ

この線を越えれば 生きて帰れないかも

それがこの生命線 そうこれが生命線

止まると 俺 死ぬから

止まると 俺 死ぬから

止まると 俺 死ぬから

止まると 俺 死ぬから

志摩はこの「ジャーニー」の仮リミックスを聴いて思わず落涙したらしい。

「よくここまでやってきた」と。

「俺一人立ち向かう 世界はスーパー New」

毛皮ズ解散の前提で作られたのもわかる。
が、この曲を「もはや限界状態のバンド」としてではなく、
「また新しく出発するバンド」としての曲で聴かせているし、
これまでの毛皮ズのどの楽曲よりも勢いがある。
何よりもバンドとしての風格がもんすごく感じられる。

